

A C E 同 窓 会 会 報

発行所
愛知工業大学情報電子専門学校同窓会
豊田市陣中町1-21-1
TEL <0565> 32-8181

校長ご挨拶



校長 白岩 義夫

「挨拶」

愛知工業大学情報電子専門学校同窓会会員の皆様、いかがが過ごしてでしょうか。元気に活躍のことと拝察致します。

平成四年に開校した本校は先日第十二回目の卒業式を挙行し、これまでの卒業生の数も千名を超えました。今年創立十五年目という、一つの節目の年を迎えております。人間の成長に例えるなら、小・中学校の義務教育を終え、いよいよより高度な教育を目指す上級学校へ向かおうとする年齢に達したといえます。ACEも更なる発展を目指し、教職員一同は、一丸となって頑張ろうとしております。当地愛知県では昨年三月の中部国際空港「セントレア」の開

同窓会開催予定

来る六月二十四日(土)に同窓会総会ならびに懇親会を行います。皆さん是非ご参加ください。また本年度は同窓会役員の交代を予定しております。ただ今選出中ですが、我こそはという方は是非立候補してください。

平成18年6月24日(土) 18時～



詳細は参加人数等を把握の上、別途連絡いたします。参加ご希望の方は同封の葉書、またはメールで連絡願います。

E-mail : dousou@ace.aitech.ac.jp
学校HP http://aitech.ac.jp/ace/

就職・編入状況

平成十八年春に卒業した学生百四人に対する求人企業数は、景気の回復に伴って、前年度より、四十六%増加しました。そのお陰で内定の進捗状況は前年度と同様に、昨年度末で九十%を超えました。

内定した会社も、大企業が大幅に増加して、四十五%に達しました。

前年度も採用されました、アイシン・エイ・ダブリュ(株)、トヨタ自動車(株)、J R 東海(株)、アイシン精機(株)、住友軽金属工業(株)に加えて、富士ソフトABC(株)、日本電話施設(株)、ジャコ(株)、J R 貨物(株)など新しい大企業にも内定が決り、新聞などで知られる、企業の求人活発さが裏付けられています。

大学への編入は、専門学校への求人活発さに影響されてか、前年度の二十七人から十六人に大幅に減少しました。愛知工業大学への編入は十二人です。次項に就職・進学先を記載します。



《同窓会会員の更新について》

同窓会会員の期限は10年となっております。そこで2期生(平成7年卒)の皆様には今回、会員更新のご案内をさせていただきます。誠にご面倒ではありますが同封の案内により手続きをお願いします。振込みの確認をもって更新の手続きとさせていただきます。継続会費……5,000円

ご案内

H17年度 卒業生の就職先

<p>高度情報学科 アイシン精機(株) (株)イーシーエス (株)シンテックホズミ 東海ソフト(株) 日本貨物鉄道(株)(JR貨物) 日本システム開発(株) 日本電話施設(株) 富士ソフトABC(株)</p> <p>情報工学科 アイシン・エイ・ダブリュ(株) (株)アメディア 飯島製本(株) (株)永昌堂印刷 (有)グルーヴシステムズ (株)光英社 三栄工業(株) シーエーティーブイ愛知(株) センチュリーシステムズ(株) (株)ダッド (株)TSデザイン (株)テクノパワー (3名) トヨタ自動車(株) トヨタ情報システム愛知(株) (株)ネットパーク21 (株)光製作所 ひまわりネットワーク(株)</p>	<p>情報工学科 (株)VSN 富士機械製造(株) (株)メイケイ (4名) (株)明和eテック 愛知工業大学編入 (7名) 中部大学編入 (AO) 愛知工科大学編入 (一般)</p> <p>電子制御学科 アイシン・エイ・ダブリュ(株) (4名) アイシン精機(株) アイレックスシステム(株) (株)MRD (2名) オティックス(株) (株)金菱エンジニアリング (2名) (株)キクチ (株)ジェイテック ジャトコ(株) シロキ工業(株) 住友軽金属工業(株) (2名) (株)テクニカルスタッフ 東海旅客鉄道(株)(JR東海) (2名) 中日本技研(株) 富士計装(株) (2名) 愛知工業大学編入 (2名) 中部大学編入 (一般) (2名) 中日本自動車短期大学</p>	<p>CAD・CAM学科 アイシン・エイ・ダブリュ(株) (株)アドバンスト・デジタル・デザイン (株)金菱エンジニアリング 鬼頭工業(株) (株)サン (2名) (株)シーヴェイテック (株)シンテックホズミ スズキ(株) 大和化成工業(株) 高尾金属工業(株) (株)TSデザイン (2名) (株)TBエンジニアリング (2名) (株)東精エンジニアリング 東洋工業(株) トヨタ自動車(株) (2名) (株)トヨタテクノサービス (3名) トヨタ紡織(株) (株)日産テクノ 水谷精器工業(株) (株)山田ドビー (有)カトウテック (自営) 愛知工業大学編入 (3名)</p>
---	---	---

卒業生だより



CAD・CAM科 H10年卒
山崎 裕之

早くも八年が経ち

学校を卒業して早くも八年が経とうとしています。卒業後、金沢工業大学・機械工学科に進学しました。今のように専門学校から大学に編入することが出来なかったもので、一般入学試験を受けました。私が卒業した次の年から大学の三年に編入出来る制度が始まったので、多少複雑な感じでしたが、大学で学んだ四年間で知識はもろろん、多くのことを学び、現在の仕事に活かせています。

卒業後は、愛知県大府市にある東海興業(株)で働いています。事業内容は自動車部品の樹脂やゴム、シート部品、建材用部品の製造販売です。

私の仕事は、自動車のシート部品であるウレタンパッドの設計です。

ウレタンパッドとは、シート内のスポンジ状のものです。シートパッドは、金型を作製して、原料を発泡させることによって製品を作ります。

入社して二年が経つてから、アラコ(株)に出向してシートパッドの設計をしていましたが、出

向先のアラコ(株)がトヨタ紡織(株)と合併して、そちらに今現在出向中です。

設計にはCADを使っていましたが、統合CAD(テールラム)からCATIAバージョン5に変わり、一から勉強しているところなんです。実践あるのみという感じで日々を過ごしています。

CATIA V5を使っている人の中には、私のように不慣れで困っているかもしれないですが、CATIAは設計のツールの一つにすぎないので、物を作るための知識やこれまでの経験を活かすことの方が大切だと考えます。



電子制御学科 H17年卒
太田 淳

卒業から一年たって

クラスみんな元気ですか？私は今、愛知工業大学工学部電子工学科の学生として過ごしています。

専門学校を卒業して一年ですが、この一年はあつという間で、大学は専門学校と違って、すぐに相談できる担任の先生がいなくて、自分で授業計画や手続きなど全部やらなければなりません。編入学なので同じ学年の子に聞いても違う部分があ

り、学生生活はあたふたして大変でした。それでも授業や課題で苦しむことはなかったです。それは、専門学校で基礎と実践技術を学んでいたのも、他の学生に比べて下地となるものがあり、授業や課題に余裕を持つことが出来たからだと思っています。

現在私は、就職活動を頑張っているところです。会社説明会で訪問した企業から資格を持っているからとお誘いをいただいたこともあり、専門学校を出ていて本当に良かったと思っています。

卒研室への配属もつい最近決まり、今年一年間もあつという間に過ぎていきそうな気がしています。

来年の春に希望がかなない、笑顔でいられるように、最後まで努力し頑張ります。

平成十八年度 常勤者

- | | |
|-----------|-------|
| 校長 | 白岩 義夫 |
| 事務部 | 加藤 眞澄 |
| | 池山久美子 |
| | 兼子 聡 |
| | 寺本由美子 |
| | 栗本 武司 |
| 高度情報処理学科 | 島 悦郎 |
| | 山田 一敏 |
| | 中山 貴子 |
| | 村瀬 正敬 |
| | 森島 茂樹 |
| | 河合 忍 |
| | 掛布 英辰 |
| | 田中 正史 |
| 電子制御学科 | 橋本 秀則 |
| | 山内 康義 |
| CAD・CAM学科 | |

学科だより

高度情報処理学科

教授 山田 一敏

卒業生の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。この一年は本学科においておめでたいことが続きました。

- ・中山先生女児出産
- ・高度情報学専攻が最速で決定
- ・情報国家資格二冠達成
- ・プログラミング専攻基本情報取得率過去最高
- ・基本情報午前試験免除
- ・常勤講師採用

中山(坂本)先生に待望の女の子、美緒(みお)ちゃんが生れました。学校に連れてみえたとき、かわいいと先生方が言う、「お母さんに似てかわいー」と子供に教えていました。中山先生らしい一言(笑)。九月には復帰する予定です。昨年も書きましたが相変わらず就職は好調です。十月には全員決まり、内定先もアイシン精機、富士ソフトABC、東海ソフトなど大学生も羨む会社ばかりでした。

皆さんも在学中は国家試験に挑戦したと思います。高度情報学科の三年生が、基本情報、ソフトウェア開発、ネットワークの三冠を四年ぶりに達成しました。詳細はホームページACEEのコーナーをご覧ください。彼一人ではなく、プログラミング専攻二年生の基本情報

報技術者試験取得率が五二・九%で過去最高、高度情報学科の三年生も八七・五%になり高い成果を上げることができました。

ところで、構造改革特区について、地域の特性に応じて規制を撤廃・緩和し、特色のあるまちづくりや民間事業者のビジネスチャンス拡大を進めた愛知県が、「あいちIT人材育成特区」を申請し、これに参画した本学科は、二年生の四月、十月に受験する基本情報技術者試験の午前試験を免除されることになりました。

最後は、四月一日付けで村瀬先生が本学科に常勤としてきていただけること。ソフトだけでなくハードにも強い方で、心強い限りです。

話は変わりますが、六月二十四日には同窓会があります。同級生を誘って大勢参加していただくことを楽しみにしています。E-mail:yamada@ace.aitech.ac.jp

情報工学科

教授 森島 茂樹

卒業生の皆様にはますますご活躍のこと、お慶び申し上げます。まず情報工学科の近況報告をさせていただきます。

昨年の会報でも紹介させていた

ただきました。平成十七年度から情報工学科は二コース(コンピュータグラフィックス・情報ネットワーク)体制でスタートすることになりました。

それは、新カリキュラムになりCG関係の授業が増えたことや、河合先生のアドバンスの甲斐もあり、昨年末に豊田市民美術展・グラフィックデザイン部門で優秀賞一名、奨励賞二名が見事受賞することができました。三点とも、とてもアイデアが面白く審査員の方々からも好評を頂きました。本校ホームページでも紹介されています。

是非皆様もご覧ください。URL: http://www.aitech.ac.jp/ (URL: http://www.aitech.ac.jp) それから、情報ネットワークではルータ、スイッチなどネットワーク機器で有名なシスコシステム(株)主催の資格試験CCNAを網羅した授業を実施していましたが、平成十七年度からは、対策用としてネットワークシミュレーションソフトウェア(Network-Visualizer)と問題集(CertSim)を導入し、実試験と同様の環境を体験できる授業を実施できるようになりました。

その結果、先生方のご指導のおかげもあり三名合格することができました。今後は更に合格者を増やせるよう頑張りたいと思っております。

また、設備導入の予定としてLinux環境が老朽化のため、最新のLinuxを導入しUNIX演習、サーバ構築演習により実践的な授業を実施していきたいと思っております。

次回

の会報では新Linux環境について報告できると思いますので楽しみにしてください。

最後になりますが、実社会で活躍されている皆様の貴重な体験をお聞かせ頂き今後の教育に反映させて頂きたいと思っておりますので是非ご連絡ください。E-mail:motima@ace.aitech.ac.jp

電子制御学科

教授 田中 正史

卒業生の皆さんお元気ですか。昨年就職された方は仕事にも慣れ、実社会で活躍されていることと思います。今後は仕事に責任を持たされ、大変になっていきますが、頑張ってください。

進学された方は就職活動中かと思われませんが、会社選びは一生のことですので時間を惜しまず慎重に行ってください。

さて、電子制御学科の就職状況ですが、最近状況が好転しております。多数の求人を見ただけですが、学生数が追いついていないというのが現状です。

これは、現代において、家電製品、携帯電話、自動車、工場の生産設備など、電子制御技術なくしては成り立ちません。このような状況の中、電子制御技術者はひびびりだこのです。

そんな中、ますます発展する電子技術ですが、デジタル回路も近年では言語で記述する時代になってきました。この技術は、HDL(Hardware Description

Language、ハードウェア記述言語)とい、文字(プログラム)で回路の動作を記述し、設計者は図面上で線を引くことなくデジタル回路(LSI)の設計を行うことができます。これは、時計回路やストップウォッチ回路のLSI設計を行いました。実際、卒業生の方でHDL言語を業務で使用されている方もいらっしゃいます。

最新技術が習得できる本校では、このHDL言語を十九年度にカリキュラムに組み入れ実習を行う予定です。

資格試験に関しても、工事担任者試験では、AI・DD総合種を狙います。また、本校入学者対象の体験入学会では、テレビ番組組(ロボットバトル)で放映され有名となった、二足歩行ロボットを使った楽しい内容の体験入学を行い、学科のアピールをしています。

CAD・CAM学科

教授 橋本 秀則

卒業生のみならずお元気ですか。各方面でご活躍のこととお慶び申し上げます。

まず始めに、棚橋先生が本年三月をもって定年退職されました。平成四年の開校以来、学校の発展の為、またCAD・CAM学科(当初は電子機械学科)の発展にご尽力されてまいりました。ゼロから学科を立ち上げた軌道に乗せられた背景には並々ならぬ努力があったものと察し

ます。また近年では就職担当として就職率100%を目指し学生の指導に力を注がれてまいりました。本当にお疲れさまでした。今後はその意志を引き継ぎ更なる発展のためにがんばりたいと思います。卒業生のみならず機械設計や機械材料といった授業をはじめ、就職の為の面接指導等懐かしい思い出があると思います。

来る六月二十四日の同窓会にもご出席いただきますのでみなさんも是非参加していただきたいと思ひます。

次に学科の近況ですが、平成十七年度も例年の如く就職率100%を達成出来ました。求人数も例年より多く、これもひとえにみなさんのご活躍の賜物と存じます。

また今年度は二十七名の新生を迎え入れ四月より新しいスタートを切っております。

講義では機械工学の基礎をはじめ特に目立った変更は行なっておりませんがCAD実習は次ページにもありますように設備を一新し、「CATIA」をメインとした講義に移行しつつあります。これからの社会のニーズにあった教育を目指したいと思ひますので時間を見つけて学校に立ち寄り皆さんの意見を是非お聞かせください。

最後になりましたがこれから益々のご活躍とご健康をお祈りいたします。E-mail:hashimoto@ace.aitech.ac.jp E-mail:yamauchi@ace.aitech.ac.jp



トピックス

平成十七年度卒業式

平成十七年夏に201大教室を二分割しました。授業の多様化による実習室の不足もあり、教室を中央で仕切り、前半分を201C、後半分を201Wとしました。

201C教室には「CATIA」を2名導入し従来の「ケラム」から移行していきます。

また201W教室にはウィンドウズマシンを二十四台導入しプログラム演習やアプリケーション演習、ホームページ演習などの授業に使用していきます。



201W教室



201C教室

平成十七年三月十七日に本校において行なわれ百四名が卒業しました。

四月からは新しい環境で仕事にまたは勉学に励んでもらいたいものです。

また毎年、同窓会より贈ってまいります同窓会長賞は電子制御学科の森和博君が受賞し、賞状と記念品が授与されました。

なお、学科別の卒業生数は、次の通りです。

- 高度情報学科 八名
- 情報工学科 三十八名
- 電子制御学科 二十八名
- CAD・CAM学科 三十名

平成十八年度入学式

平成十八年四月七日に行なわれ八十二名が入学しました。

新入生代表としてCAD・CAM学科入学の大嶋恵美さんが誓いの言葉を力強く読み上げました。

新入生の皆さんには新しい環境のもと、自身の目標に向かってがんばって欲しいものです。なお、学科別の入学人数は次の通りです。

- 高度情報処理学科 二十七名
- 情報工学科 十六名
- 電子制御学科 十二名
- CAD・CAM学科 二十七名

《退任者のご挨拶》

専門的な力を

企業で発揮を

事務長 中根 貞夫

公立学校を退職し、その後、七年間事務長として勤務させてもらいました。専門学校は初めてだったので、仕事一つ一つの内容がわからず困ったことも多い毎日でした。しかし、事務の方や先生方に助けられて毎日楽しく過ごすことができました。

事務長でしたが、その他の仕事として、高校訪問、ガイダンスに出かけました。ガイダンスでは多くの学生さんと話し合い、本校に入学してもらった皆さんもいました。その皆さんも今では、企業の一員として会社に貢献しているようです。その様子を就職担当から聞く時も多くありました。がんばってほしいものです。時々、学校を訪れ企業の様子を生で聞かせてもらえれば、今後の就職に役立つのではと思っています。

本校も開校以来十五年目となり、学習も充実し、就職も大企業が学生を取りに来てくれるようになりまし。他校に負けない学校になったように思っています。

本校もすでに卒業生が千二百人を超えてきました。本校で培った専門的な力を各企業で発揮してくれることを祈っています。



亀の甲より年の功

棚橋寅之祐

私はACEの設立の時に来たら、もう十四年が過ぎました。学校を卒業して働き始めてから、その三分の一を学校で過ごしたことになります。学校を卒業したときには、このような道を歩くことなど思いもしなかったことです。それからまた、定年後は、つい最近まで想定外であった道を歩き始めます。

このように、人生には時々、選択しなければならぬ分岐点があります。

私の人生を段落で区分すれば、第一章の学生時代、第二章の会社員生活、第三章は五十二歳からの教員時代、そして、六十五歳から迎える第四章は、事前に考える時間も充分にあり、過去二回の選択のときのように、車のハンドルを急に切るような危ないことはしない積りであったが、また、急ハンドルを切りました。人のさかばは幕に入るまで直らないか。ちなみに、私は自動車の後ろに、七十歳から使うオレンジマークを貼りました。

大学の学科選択のとき、友人の父親が電気学科の先生であったので、友人の父親に教えてもらいたくないので、機械科を選びました。

会社選びの時は、「野武士」と風評が自分に合っているというだけで選びました。

会社を去る時は、提示された子会社ではなく、会社より楽が

できるのではないか、という理由でACEを選びました。皆さんに勉強を教えたり、就職させることは、会社での仕事以上に大変でした。やはり、大きな思い違いでした。反対だった妻と娘には、それみろと言われました。

そして、夫々の章には、小さな節が沢山あり、その節にも色々分岐点があったように思います。

皆さんの分岐点は、ACEを選んだ時、そして、就職で会社を選んだ時、私が就職に関わった学生にたいしては、自分のように、軽はずみな考えで人生を決めてしまわないように、私自身の経験に基づいてではありませんが、学校のパンフレットに記載してありますように、「親になったつもりで」指導してきました。

数字だけでみれば、十四年間のCAD・CAM学科の卒業生三〇六人中、公務員に拘った二名以外は、大学編入か、就職のいずれかを達成できました。最後まで、記録より親の気持ちを優先できたと思います。二名も安定したところに就職していました。

就職後の転職を見るたびに、会社のことや、本人の適性のことも分かるようになってきました。大きな分岐点では、亀の甲より年の功です、よくご父兄と相談してください。

ACEも他校なみにと設定しました。豊田市の各賞や卒業アルバム、同窓会が長く引き継がれ、そして何よりも、OBの仕事ぶりが巷に聞こえてくる事を、教師のさかとして願っております。

《退任者・新任者紹介》

人事異動

退任者

- 中根 貞夫 (事務長)
- 棚橋寅之祐 (就職部)
- 松田 拓未 (実習補助員)

新任者

- 加藤 真澄 (事務長)
- 村瀬 正敬 (事務長)
- 栗本 武司 (実習補兼員)

◆ 同窓会開催予定 ◆

6月24日(土) 18時~

みんなでおいしいもの食べましょう!
申込みは同封の葉書またはメールで!

